

講座 3	日本経済の課題と再生				オンライン併用
	【会場定員】140名		【オンライン定員】100名		【受講料】2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円
	【政治・経済・社会】経済 講座		【時 間】毎回13時00分～14時30分（計12回）		
概要	本講座では、かつて高い経済成長を実現した日本経済が、1990年代以降なぜ長い間低迷したかの原因を考察すると同時に、今後の再生に向けた処方箋を経済の新陳代謝の促進や市場が果たす役割に注目して模索する。前半で製造業の国際競争力の低下や生産性の低迷など実体経済に、後半で銀行中心の経済システムの限界や新たな金融市場の育成の必要性など金融面に焦点を当て、日本の社会構造の転換など経済社会の基底の変革の必要性を議論する。				
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	10/10(金)	川崎市 生涯学習 プラザ	戦後の日本経済：高成長から低成長へ、どこで歯車が狂ったか	東京大学教授 福田 慎一	
2	10/17(金)		好調な企業収益や株価とマクロ経済停滞の矛盾を読み解く	東洋大学教授 中村 純一	
3	10/24(金)		製造業の国際競争力はなぜ低下したのか：「生産性」の意味を考える		
4	10/31(金)		成長のモデルチェンジに失敗した日本経済：新陳代謝の重要性		
5	11/14(金)		「ゾンビ企業問題」の変遷から見るガバナンス不全と改革の方向性		
6	11/21(金)		日本経済復活のために求められる日本社会の構造転換	東京大学教授 福田 慎一	
7	12/5(金)		バブル崩壊と金融危機が生み出した日本の低迷		
8	12/19(金)		金融発展と経済成長：なぜメインバンクは機能しなくなったのか	横浜市立大学教授 随 清遠	
9	1/9(金)		不良債権処理が進んだ後の資金需給のアンバランス		
10	1/16(金)		金融システムの安定と経済成長：金融検査マニュアルの功罪		
11	1/23(金)		金融システムに必要な変革：銀行中心型から市場中心型へ		
12	1/30(金)			求められる金融市場の構造転換：「貯蓄」から「投資」へ	東京大学教授 福田 慎一